

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		併設の保育園とは、現在月1程度の交流であり、誕生会、運動会、カレーパーティー、観劇等に参加しているが、日常生活全般の関わりが少ない状態である。	世代交流の機会を増やす。	○併設の保育園児とのふれあいを現状より増やし、いつでも様々な場面でも直ぐに行き来出来る状態を作っていく。 ○保育園行事をグループホームの行事に取り入れ計画実施する。	6ヶ月
2		グループホームが開所して6年目に突入したが、地域に何も貢献していない現状である。	地域貢献の機会を増やす。	○清掃活動等の地域活動に出来るだけ参加する機会を設ける。	6ヶ月
3					
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。